

JOC ジュニアオリンピックカップ 2022 全日本ジュニアスキー選手権大会
兼 全日本小・中学生選抜スキー大会（ノルディック種目）における
新型コロナウイルス感染症対策について（中高生クロスカントリー）

1. 抗原検査の実施について

- (1) 検査対象者 観客を除く全ての選手・コーチ及び帯同者・役員・スタッフ・報道
- (2) 検査日 競技期間（3/12-13）のうち来場初日（1人1回実施）
小学生クロスカントリー競技で検査した場合は検査不要
- (3) 検査方法 検査キット配布時に同封する説明資料をご確認ください。
- (4) 陽性的場合 検査キット同封のフロー図をご確認ください。（ホームページ掲載）
チーム（学校）内に陽性者が発生した場合は、チーム関係者の参加を認めない場合があります。

2. 競技会場における入場制限について

抗原検査の実施に伴い、競技会場の入場エリアを制限させていただきます。

- (1) 入場制限エリア 大会ホームページ掲載のエリア図をご確認ください。
会場内スタッフの誘導に従ってください。
- (2) 選手・チーム帯同者 事前申込まれた方に ID カードまたはビブス配布します。
ID カードまたはビブスを着用されていない方は競技会場から退場とさせていただきますので、必ずご着用ください。
観客エリアへの進入を禁止します。
- (3) 観客・未申込者 観客エリア以外の進入を禁止します。

3. 感染症対策関係提出物について

- (1) 新型コロナウイルス感染症関連問診票
3月11日受付時にチーム代表者がまとめて提出してください。
- (2) 体調チェックシート 各競技受付時に毎日提出してください。
- (3) 抗原検査キット 競技期間（3/12-13）のうち来場初日に提出してください。

4. 大会参加資格について

次に該当がある場合は大会の参加、競技会場への入場を認めません。

- (1) 問診票及び体調チェックシート【重要】Aに記載されている事項に該当する者
- (2) 抗原検査で陽性判定となった者
- (3) 抗原検査で陽性判定となった者のチーム関係者
※ただし、チーム関係者であっても発熱等の症状があった方と症状発症の2日前以降に行動（宿泊同一部屋・食事・車両移動・ワックス Tent 等）が別だった方、又は検査で陽性と判断された方と陽性判定日の2日前以降に行動が別だった方はチーム関係者から除く。
- (4) 大会期間中に発熱等の症状がある者のチーム関係者
※ただし、症状がある者が病院を受診し、検査結果が陰性であれば、その時点からチーム関係者は大会に参加することができる。
詳細は、大会要項または抗原定性検査で陽性判定が出た場合の対応フロー図、症状が発生した場合の対応フロー図をご確認ください。

5. 感染症対策について

- (1) 常時マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- (2) 他の方との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。
- (3) 大会中に大きな声で会話、応援等はしないでください。
- (4) 健康の森管理棟はトイレ以外に使用できません。
- (5) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに大会事務局に濃厚接触者の有無等について報告してください。
- (6) その他、主催者が指示した感染対策に従い、遵守してください。